

通学路交通安全プログラム

～ 通学路の安全確保に関する取組の方針～

平成 27 年 9 月
(平成 29 年 4 月改定)

新城市通学路安全推進会議

1 プログラムの目的

平成24年、全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、平成24年8月に各小中学校の通学路において関係機関と連携して緊急合同点検を実施し、必要な対策内容についても関係機関で協議してきました。

引き続き通学路の安全確保に向けた取り組みを行うため、このたび、関係機関の連携体制を構築し、「新城市通学路交通安全プログラム」を策定しました。

今後は本プログラムに基づき、関係機関が連携して児童・生徒が安全に通学できるように、通学路の安全確保を図っていきます。

2 通学路安全推進会議の設置

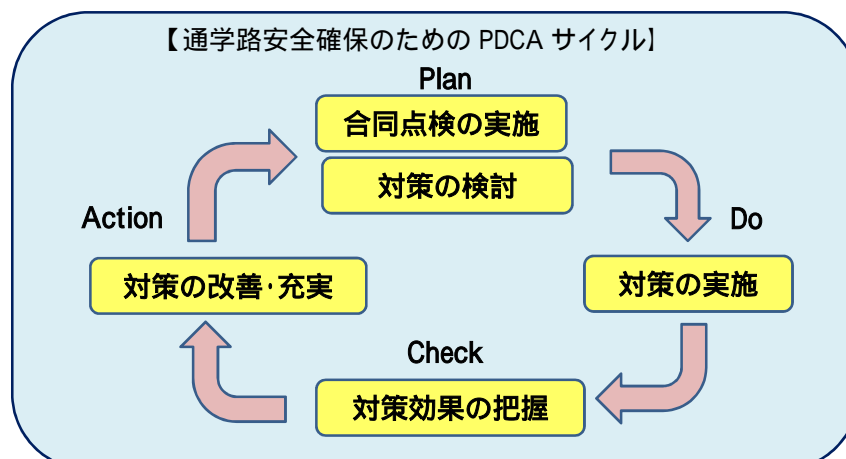
関係機関の連携を図るため、以下をメンバーとする「通学路安全推進会議（以下、推進会議）」を設置しました。本プログラムは、この会議で議論し策定しました。

- ・ 新城市教育委員会 教育総務課
- ・ 小中学校代表
- ・ 新城市 建設部 土木課
- ・ 新城市 総務部 防災安全課
- ・ 愛知県 新城設楽建設事務所 維持管理課
- ・ 愛知県 新城設楽建設事務所 道路整備課
- ・ 新城警察署 交通課

3 取組方針

（1）基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、平成24年度に実施した緊急合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果を把握し、対策の改善・充実を図ります。これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し（別紙1参照）、通学路の安全性の向上を図っていきます。



(2) 合同点検の実施

市内小中学校を3グループに分け、それぞれ3年に1回、危険箇所の把握と対策を検討するため、学校等から提出される危険箇所調査票(別紙2)について、関係機関が連携して点検、調査を実施します。

危険箇所の把握と対策の検討を効率的・効果的に行うため、必要に応じて合同点検を実施します。

(3) 対策の検討

点検、調査の結果を踏まえ、対策が必要と確認された箇所について具体的な対策案を関係機関で検討し、推進会議で調整を行うことにより効果的な対策実施に努めます。

(4) 対策の実施

対策の実施にあたっては、円滑に進むように関係機関で連携を図ります。

(5) 対策効果の把握及び改善・充実

点検、調査結果に基づく要対策箇所について、推進会議で対策内容や進捗状況を確認するとともに、通学路危険箇所対策状況報告書を作成します(別紙3)。また、対策効果調査票(別紙4)により、対策実施後の効果を検証し、必要に応じて対策内容の改善・充実を図ります。

「対策箇所図及び対策一覧表」を作成し、関係機関で認識を共有します。

4 対策箇所一覧表等の公表

点検結果や対策内容について、ホームページ等で公表します。

点検年次のグループ分け

区分		学校名	A	B	C
			H28	H29	H30
小学校	1	新城小学校	○		
	2	千郷小学校			○
	3	東郷東小学校		○	
	4	東郷西小学校		○	
	5	舟着小学校	○		
	6	八名小学校	○		
	7	庭野小学校	○		
	8	鳳来中部小学校		○	
	9	鳳来寺小学校		○	
	10	黄柳川小学校		○	
	11	東陽小学校		○	
	12	鳳来東小学校		○	
	13	作手小学校			○
中学校	1	新城中学校	○		
	2	千郷中学校			○
	3	東郷中学校		○	
	4	八名中学校	○		
	5	鳳来中学校		○	
	6	作手中学校			○

*H31年以降はAから繰り返し点検を行う。

新城市通学路交通安全プログラム年間スケジュール

関係機関		PLAN					DO			CHECK		ACTION
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
学校	小学校	第一回推進会議開催	【点検実施】 小中学校が保護者と連携し通学路の点検を実施 危険箇所を洗い出す	ヒアリングの実施	合同点検実施	第二回推進会議開催				対応不可箇所について 学校での安全対策の検討	調査票効果 回答	
	中学校											
教育総務課			調査票の整理							対策状況報告 (過年度分含む)	調査票効果 配布	
新城警察署			調査票に基づき、危険箇所の確認、対応の可否、対策内容の検討をする。		【対策の修正】 ヒアリングに基づき、対策内容を修正をする。							
新城設楽建設事務所		前年度対策状況確認										
新城市土木課				対応の可否、対策内容の確認						対策状況を調査・報告 (過年度分含む)		当該年度の取組状況公表
新城市防災安全課		啓発活動・安全教育の実施										

学校名		整理番号	
-----	--	------	--

平成 年 月 日作成

平成 年度 通学路危険箇所調査票

1 危険箇所の状況		路線名			
1	所在地				
2	状況・様子				
3	通学路利用者数	名			
4	安全対策要望	路肩のカラー塗装	ポストコーン設置	側溝への蓋設置	
		ガードレールの設置	歩道の設置	道路の改良	
		道路の舗装	信号機の新設・移動	横断歩道の新設・移動	
		交通規制の実施	道路照明灯の設置		
		その他			
5	PTAの意見				
6	通学路整備要望調査での過去の提出状況	提出年度			
		年			

2 対応状況

①対応機関回答		担当課	
対応状況		対応	対応内容
可	今年度実施		
	次年度以降実施		
不可			



②ヒアリング検討

ヒアリング実施日		月	日	参加者	
項目		検討結果			



合同点検箇所	はい ・ いいえ
--------	----------

③11月現在の対応状況結果

確認日		月	日	
項目		対応状況		

位 置 図

現 状 写 真

平成 年度 通学路危険箇所対策状況報告書

受付年度	平成 年度	平成 年 月 日作成
学校名		整理番号

路線名		
所在地		
整備要望		
対策内容	内 容	
	対策実施者	
	実施期間	平成 年 月～平成 年 月
位置図		
対策実施後		

対策効果調査票

平成 年 月 日

新城市通学路交通安全プログラムの対策から1年が経過しました。現状についてお聞かせください。

(当てはまる口に☑を記入してください。)

1. この1年間に交通事故はありましたか。

- 有 (内容:)
 無

2. 対策実施による効果はありましたか。

- 有
 (.)
 (.)
 (.)
 無

3. 子ども達や保護者からの反応はどうか。

- 有
 (.)
 (.)
 (.)
 無

4. 改善点があれば教えてください。

- 有
 (.)
 (.)
 (.)
 無

以上になります、ありがとうございました。

学校名 _____ 担当者名 _____